

ゆたかな海 自然の恵み  
the natural beauty 

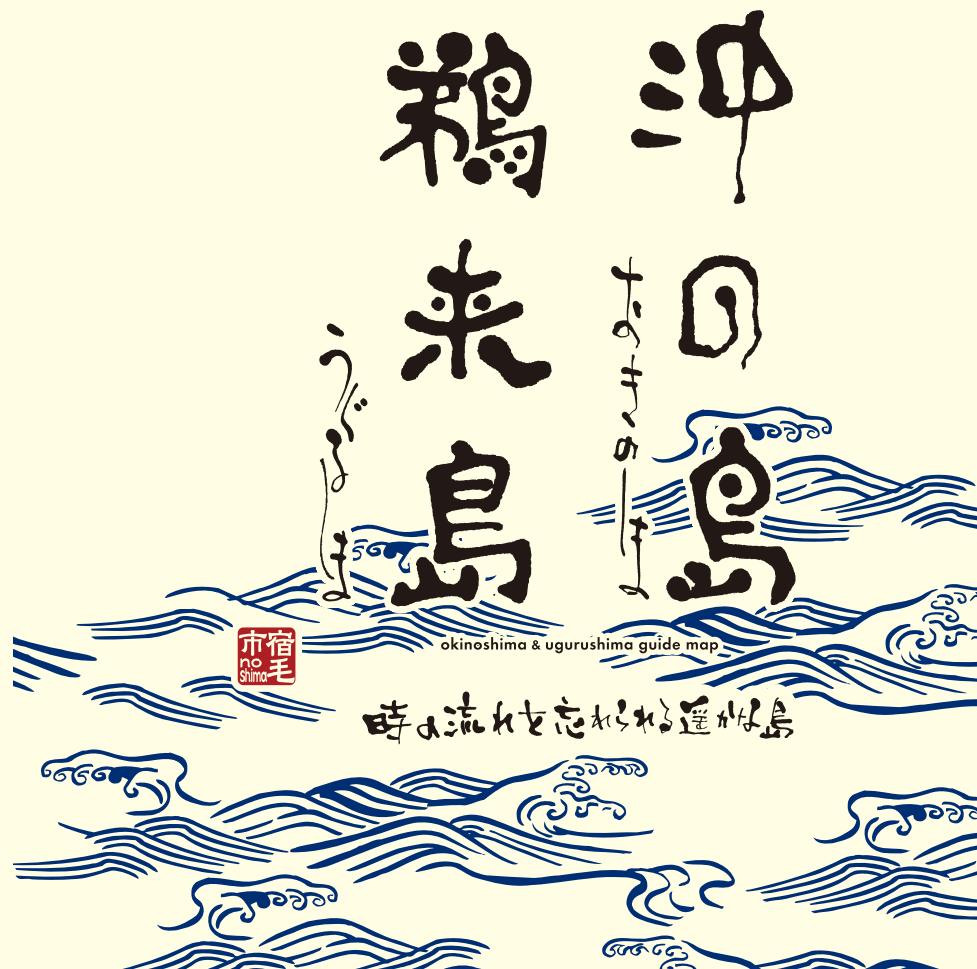
the natural beauty



**一般社団法人 宿毛市観光協会**  
〒788-0010 高知県宿毛市駅前町1丁目703番地  
**TEL 0880-63-0801**

**宿毛市商工観光課**  
〒788-8686 高知県宿毛市桜町2番1号  
**TEL 0880-63-1119**  
URL <http://www.city.sukumo.kochi.jp>  
E-mail [kanko@city.sukumo.lg.jp](mailto:kanko@city.sukumo.lg.jp)

**沖の島観光協会**  
〒788-0677 高知県宿毛市沖の島町母島1003番地  
**TEL 0880-69-1001**  
URL <http://www.oki-shin.com/>



| 施設名         | 住 所          | 電話番号          | 定員 |
|-------------|--------------|---------------|----|
| 望洋館 渾近      | 沖の島町鶴来島949-ロ | 69-1121       | 30 |
| 旅籠おきのしま     | 沖の島町島969-6   | 69-1116       | 25 |
| 高見 旅館       | 沖の島町母島900    | 69-1311       | 20 |
| グリーン・バリエイブス | 沖の島町母島1586-3 | 69-1203       | 18 |
| 民営初 播荘      | 沖の島町弘瀬島62-4  | 65-8877       | 6  |
| 島一 旅館       | 沖の島町弘瀬島314   | 69-1665       | 15 |
| ピリッの番手原     | 沖の島町弘瀬島357   | 69-1048       | 7  |
| 民 宿 黒 潮     | 沖の島町弘瀬島464   | 69-1055       | 15 |
| 家 本 旅館      | 沖の島町鶴来島66    | 69-1725       | 10 |
| 民宿いまの灯り     | 沖の島町鶴来島37    | 69-1714       | 8  |
| 民 宿 高 見     | 沖の島町鶴来島48-2  | 65-8071       | 12 |
| 民 宿 宮 本     | 沖の島町鶴来島50    | 000-3165-9999 | 10 |
| 民 宿 ま つ や   | 沖の島町鶴来島99-1  | 65-6984       | 16 |

| 船名             | 港    | 渡船名     | 電話番号         |
|----------------|------|---------|--------------|
| 騰鶴丸            | 母島港  | 高見渡船(宿) | 0880-69-1311 |
| 望洋丸            | 母島港  | 湊江渡船(宿) | 0880-69-1121 |
| 金鯢丸            | 母島港  | 同阿渡船(宿) | 0880-65-8024 |
| 豐丸             | 母島港  | 河島渡船(宿) | 0880-65-5700 |
| こよう丸           | 弘瀬港  | 金子渡船(船) | 0880-69-1056 |
| 旭洋丸            | 弘瀬港  | 島一渡船(宿) | 0880-69-1665 |
| 初瀬丸            | 弘瀬港  | 初瀬渡船(船) | 0880-65-8877 |
| NICO NICO MARU | 蘇来島港 | 家本渡船(船) | 0880-65-6741 |
| 扇丸             | 蘇来島港 | 宮本渡船(船) | 0880-65-6820 |
| パイロソ           | 蘇来島港 | 家中渡船(船) | 0880-65-7775 |
| 龍宝丸            | 蘇来島港 | 柴田渡船(宿) | 0880-65-6984 |
| 連栄丸            | 蘇来島港 | 高見渡船(宿) | 0880-65-8071 |

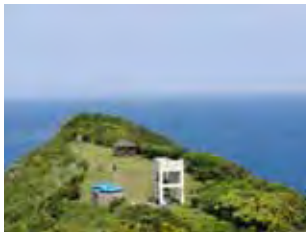
| 所要時間             |                        |
|------------------|------------------------|
| ■ フェリー           | 3:10 佐伯 宿毛             |
| ■ JR等 (土佐くろしお鉄道) | 2:30 岡山 宿毛             |
| ■ 飛行機            | 1:15 東京 名古屋 大阪 福岡      |
| ■ 自動車            | 2:30 岡山 徳島 明石 広島 今治 宿毛 |
| ■ 宿毛市営定期船        | 1:35 宿毛 沖の島            |



|         |        |        |        |        |
|---------|--------|--------|--------|--------|
| 便<br>第2 | 片島     | 母島     | 弘瀬     | 龍来島    |
| 便<br>第1 | 07:00発 | 直航     | 08:35発 | 07:50着 |
| 便<br>第2 | 09:25着 | 08:35発 | 15:20発 | 16:05着 |
| 便<br>第1 | 14:30発 | 直航     | 15:35発 | 16:05着 |

| 船名             | 電話番号          |
|----------------|---------------|
| 龍宝丸            | 0880-65-6984  |
| 望洋丸            | 090-7623-8477 |
| はま丸            | 090-4974-1080 |
| 初福丸            | 0880-65-7387  |
| 日進丸            | 0880-69-1777  |
| NICO NICO MARU | 0880-65-6740  |
| せいしゅう丸         | 0880-79-0182  |
| SEA HORSE      | 0880-65-6740  |
| 幸丸             | 080-6380-0236 |
| こうよう丸          | 0880-69-1055  |
| 天神丸            | 090-3460-7989 |
| エアボール          | 0880-65-7426  |





## ① 白岩岬公園

母島集落と弘瀬集落の間に位置し、太平洋に突き出しています。公園内の展望台からは視界270度の大パノラマと日本でも有数の透明度をほこる太平洋が眼下に広がり、星空の眺めは圧巻です。また、キャンプ場も整備されています。

## ② セッ洞(観音洞)

黒潮が白亜の断崖につくった大自然の芸術。いくつかの洞窟は中で繋がっており、内部は神秘的な世界が広がっています。



## ③ うどみ浜海水浴場

6月の第1日曜に、四国一早い海開きを行う海水浴場です。透明度抜群の海では足元に熱帯魚が遊び、シュノーケリングで色とりどりの魚や珊瑚などが見られます。運がよければ海がめにも会えるかも。



## ④ 久保浦海水浴場

沖の島で一番大きな海水浴場です。浜は砂浜ではなく、丸い石でできています。シュノーケリングが楽しめます。



## ⑤ 集落の石段・石垣

島の集落は急傾斜地にだんだん畑のように家が立ち並んでいます。集落内は花こう岩を使った美しい石段や石垣がとても印象的で、時間がゆっくり流れています。



## ⑥ 四国百山妹背山

島の中央部にある最高峰404mの妹背山は、四国百山の一つで「今昔物語」に描かれている沖の島の象徴的な山です。登山道も整備されており、1年を通してハイキングも楽しめ、頂上の展望台からは360度の絶景が広がっており、天気の良いれば九州も望めます。



山頂より姫島を望む

## ⑦ 石段

古屋野集落にある日吉神社へ通じる急な石段。天に向かって昇っているかのような錯覚になる石段が145段続いています。



## 島の歴史

国境争い……沖の島は、もともとは国境はなかったが、いつ土佐・伊予両国に二分されたのかははっきりとはしていない。弘瀬・谷尻は土佐領で、母島・久保浦・鵜来島は伊予領に二分され、室町時代には一度国境争いがあり、そのとき両者が話し合い確定した国境ができていたが、島内で両国に分かれていることが生活に支障をきたすため、両方より入りあって生活活動を行う共存の方法がとられていた。しかし、江戸時代に入り、伊予側が伊予領の山の木の伐採と海での漁の禁止を行ったことにより、土佐側も土佐領の海での漁の禁止をして対抗策をとった。

その後、各藩に国の絵図を作れとの命令が幕府より下り、両藩でも絵図を作ったが双方の言い分が違い国境争いが表面化することとなった。両藩では話し合いにより解決しようとしたが決裂し、幕府の法廷で争われることとなり、四代将軍徳川家綱の時に15年に及んだ国境争いは土佐藩に有利な内容で落着した。

廃藩置県後の明治7年、沖の島と鵜来島は高知県に移管され、現在に至っている。

## ⑧ 鵜来島



宿毛市片島より、海上通か23.3km、高知県の最西端に位置しています。島内は道路が無く車が1台も無い島で、時間が止まったような感覚が味わえる心癒される島です。港のすぐそばではテーブルサンゴや熱帯魚が見られます。鵜来島の名

の由来は、鵜がよく来たのでこの地名になったろうとされています。また、戦時中は海軍の大砲が3基設置されており、日本海軍の要塞の島となっていました。

## ⑨ 三浦家一族の墓

鎌倉時代に政敵北条氏におわれ、三浦半島からのがれて沖の島に上陸し、仏が峠に住居を構え生活したのが三浦家一族であり、沖の島最初の定住者であるとされています。三浦家一族の墓は沖の島中央部にある妹背山より登山道を800mほど弘瀬側に下った場所にあり、数十基の石碑が並び、今も島民から「ご先祖様」と呼ばれています。



## ⑩ 仏が丘



最初はお地藏様33体であったが、弘瀬集落の人達の願掛けとして徐々に数が増えて行き、現在120体が妹背山山頂から少し弘瀬側に下った登山道脇にたずんでいます。

## だるま朝日・夕日

光の屈折により太陽が水平線とだけ込んで、あたかもダルマのように見えるため「だるま朝日・夕日」と呼ばれており、沖の島ではその両方を見ることができます。見える条件は、大気と海水の温度差が大きい冬場、冷え込みが厳しい晴れた日に海面から立ち上がる水蒸気によって光が屈折して発生します。11月～2月にかけて見るができます。



## ダイビング



ダイビングのメッカ 沖の島

沖の島・鵜来島周辺海域は、日本でも有数の透明度を誇っており、絶好のダイビングポイントが数多く存在します。大規模な珊瑚礁や熱帯魚をはじめとする約1,000種類を超える様々な魚たちが生息しています。

## 磯釣り

沖の島・鵜来島周辺は、日本屈指の大型グレ(メジナ)や大型インダイの釣り場として知られ、大物狙いの太公望たちが全国から訪れています。



## 心のふれあい、おだやかな時間

## 沖の島・鵜来島